

令和6年度 第2回 坂出市中小企業・小規模企業振興会議 会議録

日時：令和6年2月26日（月）9：30～

場所：坂出市役所本庁舎4階 大会議室

<会議次第>

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 坂出市の産業振興の現状について
4. 今年度実施施策の結果について
5. その他
6. 閉会

<出席委員>

11名（4名欠席）

<委員意見>

○今年度実施施策の結果について

- ・何より人手が足りないということが、経営面での大きな問題となっている。
- ・市民や事業者からすると、施策について何をやっているのかまだまだ周知されていないと思われる。SNSを利用するなど、情報発信の方法を考える必要がある。
- ・振興会議の頻度について、先進的な自治体の事例にならい、部会を作るなどしてより多くの意見交換ができる場を創出してはどうか。
- ・実施結果について、委員もかかわる形で評価すべきではないか。また、5年後（第1次坂出市中小企業・小規模企業振興計画期間終了後）の目標値は設定しているが、進捗状況の把握のため、もう少し細かな目標値の設定も有効と考えられる。
- ・若い世代へのアプローチとして、高校生起業家育成プログラム事業やさかいでっこ探検隊は有効な手段だと思う。もっと小さな企業への訪問も考えたら良いのではないか。
- ・東かがわ市で実施されたオープンファクトリーも、参加者、企業ともにメリットがあり、参考になる取り組みだと思う。
- ・高校生起業家育成プログラム事業については、せっかく生まれた事業計画について、実現化するプロセスも考えていくと良いのではないか。例えばセキレなどのイベントで実験的にやってみるという方法も検討してはどうか。
また、商業高校だけではなく普通科等にも広げていければ良いと思う。